横浜市立杉田小学校　令和元年度 7月学校だより　581号　令和元年6月28日

希望（のぞみ）

学校ホームページアドレス　http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sugita/　℡771-0649

みなさんの願いは・・・

副校長　　遠藤　清美

梅雨に入り紫陽花が鮮やかに咲き誇っています。杉田小学校の外周を一回りすると４種類の紫陽花があることに気が付きました。1つは正門側の車が出入りする角のところに白くて新しい品種の紫陽花。2つ目は体育館側にあるブルーの紫陽花。3つ目は給食室横にある紫の紫陽花。4つ目はその近くにあるピンクの紫陽花です。じめじめするこの季節、色も花弁の形も違う紫陽花が登校する子どもや学校周辺を通る人たちの目を楽しませてくれていることでしょう。

さて、杉田小学校の校内にもいつも素敵な花をいけてくださる方が、いらっしゃるのをご存じでしょうか。職員玄関に花をいけてくださっているのは、ボランティアの市川さんと山本さんです。***『生命ある花に向き合う心や扱い方を大切にすることで豊かな心を育てることにつながる』***という願いを込めて子どもたちのために自主的に取り組んでくださっています。また、職員室入り口に花をいけてくださっているのは、いけばなクラブの講師を務めている堀川さんです。先日、堀川さんからこのようなお手紙をいただきました。

＜一部抜粋＞

お花を習った子は、これまで考えもしなかった『花の命』というものを想い、道端の花にも目がいくようになります。日本文化では、命あるものを扱う文化はいけばなだけです。いけばなを通して、命の大切さや思いやりの心を育てる『花育』の取組が行われております。

来年度から完全実施される学習指導要領にも、これから重視することの一つに「伝統や文化に関する教育」があります。本校のわくわくクラブには、このような日本文化に関係するクラブが複数あります。地域の方がその活動に参画してくださるという、恵まれた教育環境の中で子どもたちは学ぶことができています。地域の方の温かいご支援に感謝しております。『子どもたちに幸せになってほしい』という願いは学校だけでなく家庭、地域も同じだと思います。子どもたちが大人になった時に、今度は杉田小学校や地域を支える存在になってくれることを願います。

☆★☆★☆★☆★☆☆★☆★☆★☆★☆☆★☆★☆★☆★☆☆★☆★☆★☆★☆☆★☆★☆★☆★☆

プララ杉田から今年も１年生に七夕祭りの短冊の依頼が届きました。どんな願いが込められているのでしょうか。一部ご紹介いたします。

★からてでめだるがとれますように☆　　★ひーろーになりたい☆

★ぷりんせすになりたいです☆　　★すいえいでもぐれるようになりたい☆

１年生の短冊はプララ１階広場に展示されています。お時間がある方はどうぞ覗いてみてください。みなさんの願いが叶いますように。